

8 職員一覧表

職 名	氏 名	教科等担当	主任・校務分掌等
校 長	佐 伯 貴 昭		
教 頭	河 村 昌 子		
事務長	坂 部 美智代		兼務（吉舎中）
教 諭	藤 川 哲 平	国 語	進路指導主事・教務部
教 諭	木 谷 万里佳	社 会	2学年主任・生徒指導部
教 諭	平 本 敏 明	数 学	教務部
教 諭	三 上 祐 子	理 科	生徒指導部 小中一貫教育担当者
教 諭	美之口 美弥子	音 楽	研究主任・教務部 「学びの革新」推進担当教員 兼務（甲奴小）
教 諭	石 田 礼	美 術	特別支援教育 Co 生徒指導部・進路指導部 兼務（塩町中）
教 諭	松 井 一 晃	保健体育	生徒指導主事・3学年主任 進路指導部
教 諭	田 邊 芙柊雅	英 語	道徳教育推進教師・教務部
教 諭	吉 村 直 紀	英 語	教務主任・兼務（甲奴小）
教 諭	原 昌 弘	技 術	兼務（吉舎中）
養護教諭	小 林 由 佳	養 護	保健主事・生徒指導部
主 事	日 高 小奈津	学校事務	総務部
講 師	神 川 智 未	家 庭	非常勤講師
A L T	Dacalcap Riza Simene	外国語指導助手	
S C	有 馬 比呂志	スクールカウンセラー	
S S S	池 部 幸 代	スクールサポートスタッフ・兼務（甲奴小）	

【学年・部活動担当者】

学 年 会	第1学年	平本	吉村 三上
	第2学年	田邊	美之口 小林
	特別支援（自情）	木谷	
	第3学年	松井	藤川
	特別支援（知的）	石田	
運 動 部	野 球 部	松井 田邊	
	陸上競技部	吉村 藤川	
	ソフトテニス部	平本 木谷 三上	
	駅 伝 部	吉村 藤川 松井（冬季）	
文 化 部	茶 道 部	石田（小林）（講師 佐々木）	
	プラスバンド部	美之口（田邊）	

【生徒会専門部・P T A担当者】

生 徒 会	体 育 部	三上 小林 田邊 松井
	文 化 部	石田 藤川 平本
	代 議 員 会	木谷 美之口 吉村
	部活動部長会	三上 木谷 藤川
P T A	研修事業部	松井 木谷 吉村
	生活文化部	石田 美之口 小林 三上
	広 報 部	藤川 平本 田邊
	事務局・庶務・会計	河村 日高

9 学級および担任

（令和7年4月1日現在）

学年	男子	女子	計	担任氏名
1 年	5	3	8	平本 敏明
2 年	7	3	10	田邊 芙柊雅
3 年	5	3	8	松井 一晃
特別支援 （自緒）	1	0	1	木谷 万里佳
特別支援 （知的）	0	1	1	石田 礼
計	18	10	28	

10 教育課程【年間授業時数】

	1 学年	2 学年	3 学年	特別支援 （自情）	特別支援 （知的）
国 語	140	140	105	130	105
社 会	105	105	140	100	70
数 学	140	105	140	100	105
理 科	105	140	140	130	70
音 楽	45	35	35	35	35
美 術	45	35	35	35	35
保健体育	105	105	105	105	105
技術・家庭	70	70	35	70	
外国語	140	140	140	135	105
道 徳	35	35	35	35	
学級活動	35	35	35	35	35
総合的な学習の時間	50	70	70	70	70
各教科等を合わせた指導 （日常・生活・作業）					280
自立活動				35	
合 計	1015	1015	1015	1015	1015

11 進路状況

高校名	学 科	R4 年度	R5 年度	R6 年度
三 次	普 通	4	0	1
日彰館	普 通	7	8	5
三次青陵	総 合	1	0	0
広 島	普 通	1	0	0
油 木	産業ビジネス	1	0	0
世 羅	普 通	0	2	0
	生活福祉	0	0	0
	農業経営	1	0	0
府 中	普 通	2	0	0
府中東	都市システム	0	0	0
	インテリア	1	0	0
上 下	普 通	0	1	0
庄原格致	普 通	1	0	1
	医療教職	0	0	0
庄原実業	生物生産	1	0	0
	食品工学	0	2	0
新 庄	普 通	1	0	0
盈 進	普 通	0	0	0
安田女子	普 通	0	0	0
広島城北	普 通	1	0	0
英数学館	普 通	1	0	0
その他国立・県外等	普 通	1	0	1
合 計		24	13	8

12 学校運営協議会委員

氏 名	氏 名	氏 名
正平 浩運	坂井 祥文	小川 治孝
沖田 和之	西田井 恭子	中久保 勇
國清 誠	橋田 禎二	小迫 かおる
杉原 達也	新谷 奈美枝	永井 宏明

13 不祥事防止のための決意表明

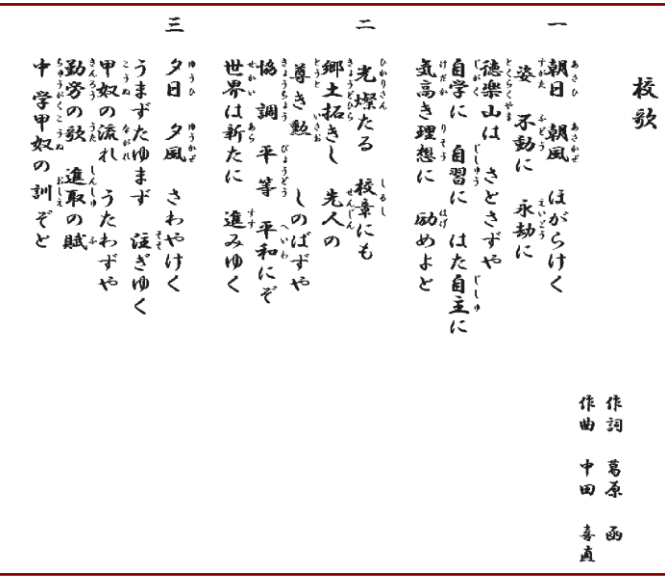
Konu junior high school		
前向き Be positive!		
【不祥事根絶に向けた本校の決意】		
1 私たちは、法令等を遵守します。		
2 私たちは、子どもたちの人格の完成を目指します。		
3 私たちは、不祥事を許しません。		
4 私たちは、職責を自覚し、常に人間性を磨きます。		
三次市立甲奴中学校		

14 体罰・セクハラ・パワハラ・障害を理由とする差別相談窓口

担当者	教 頭 河 村 昌 子 教 諭 松 井 一 晃 養護教諭 小 林 由 佳
連絡先	0847-67-2200 三次市立甲奴中学校



令和7年度
学 校 要 覧
～前向き Be positive!～



三次市立甲奴中学校
〒729-4105

広島県三次市甲奴町梶田38番地
TEL 0847-67-2200
FAX 0847-67-2293

URL <http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/junior/konu-j/>
E-mail kohnu-j@school.miyoshi.hiroshima.jp

1 本校の沿革

昭和 24 年	学区制改革により、本校の前身である 甲奴村立甲奴中学校、上川村立上川中学校、 世羅郡広定村立広定中学校の各校が誕生
昭和 26 年	上川西分校廃校
昭和 27 年	新校舎・講堂落成　上川東分校廃校
昭和 28 年	冬季寄宿舎開始
昭和 33 年	甲奴町制施行を経て、甲奴町と広定村合併 甲奴町立甲奴中学校と校名を変更
昭和 35 年	広定分校廃校　甲奴中学校校歌制定
昭和 40 年	第 2 グランド(現グランド)新設
昭和 53 年	甲奴町民体育館落成、　甲奴中学校新校舎落成
昭和 54 年	グラウンド・バックネット完成
昭和 56 年	甲奴町民テニスコート完成
昭和 57 年	寄宿舎「清和寮」完成
平成　3 年	第 1 次アメリカス市訪問団派遣 (以降、毎年訪問団を派遣し現在に至る)
平成 10 年	パソコン 44 台新規導入
平成 12 年	エレベーター設置
平成 16 年	三次市立甲奴中学校と校名変更
平成 17 年	校舎耐震補強及び大幅改修工事施工
平成 18 年	校舎耐震工事、大幅改修工事完成
平成 22 年	電子黒板導入
平成 21～23 年	広島県中学校学力向上対策事業指定校
平成 24 年	三次市甲奴体育館耐震工事施工・完成
平成 25～26 年	第 27・28 回毎日カップ 「中学校体力づくり」努力賞受賞

平成 27 年	広島県「体力づくり優秀賞」受賞
平成 28・29 年	広島県「学びの変革」パイロット校事業実践指定校
平成 28 年	「広島県教育奨励賞」受賞
平成 30 年	第 32 回毎日カップ中学校体力づくりコンテスト 優良賞受賞
平成 31 年	文部科学大臣優秀教職員表彰
令和　3 年	中学校英語授業の効果的な指導方法（５ラウンド システム）等に関する実践的研究の研究推進校
令和 6 年	寄宿舎「清和寮」閉寮 「甲奴中学校区コミュニティスクール」発足

2 学校教育目標

『前向き　Be positive!』
めざす生徒像
《知》高い志をもち、課題解決に向けて主体的に学び、根拠をもとに正しく行動する生徒
《徳》人間性豊かで思いやりがあり、他者と協働的に取りむ生徒
《体》一歩前に踏み出し、ねばり強く最後まで取り組む生徒
甲奴中学校区小中一貫教育の教育目標
「ふるさと甲奴を誇りに思い、自ら未来を切り拓いていく子供」

3 使命・存在意義

- ふるさと甲奴を誇りに思い、確かな学力を身に付けさせるとともに、将来を見据え主体的に学び、根拠をもとに正しく判断し行動する生徒を育成する。
- 生徒会を中心に生徒の組織的な自主活動を進め、主体的に学び高め合う生徒集団を育成する。
- 異文化間協働活動を推進し、グローバル・マインドや実践的なコミュニケーション能力を育成する。
- 甲奴中学校区コミュニティ・スクールとして小中一貫教育を推進し、保護者・地域とともに将来を担う生徒を育成する。

【中期経営目標】

- ① 「主体的、対話的で深い学び」を実現する授業の質を高めることにより、これからの社会で活躍することができる生徒を育成する。
- ② 集団の力を高め、豊かな感性と行動力のある生徒を育成する。
- ③ 生活習慣の定着と体力の向上を図る。
- ④ 働き方改革を推進し、組織力を向上させ、「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。

【具体的な取組・方策】

- ① 〈学力の定着〉
 - ・基礎・基本の確実な定着のための学習
 - ・ICT を活用した個別最適な学習と家庭学習の充実（思考力・判断力・表現力の育成　生徒が主体的に学ぶ授業）
 - ・「課題発見・解決学習」の質を高める授業の研究
 - ・実践的な英語力の向上
 - ・個別最適な学習による防災（河川）学習や総合的な学習の時間の推進
 - ・組織的・計画的な授業研究（一人一研究授業やペアによる授業研究）
- ② 〈生徒指導上の諸課題の解決〉
 - ・個別最適な対応を見据えた積極的生徒指導の推進
 - ・生徒が安心して過ごすことのできる環境整備
 - ・あいさつ（先言後礼・４秒礼）の励行・徹底
 - ・生活意識アンケート・デイリーライフ・班長会等から生徒実態を把握し、面談と SC によるカウンセリングの実施
 - ・関係機関との積極的な連携
 - ・道德価値の自覚を深める授業（主体的な生徒会活動）
 - ・生徒が企画する生徒会・専門部の活動
 - ・いじめ 0 プロジェクトの継続・深化
 - ・思いやりの木の取組
- ③ 〈基本的生活習慣の確立〉
 - ・小学校との連携による三点固定（就寝時刻・起床時刻・家庭学習開始時刻）の取組
 - ・「ストップ 9」の取組（基礎体力の向上）
 - ・体力づくり計画による体育授業の実施
 - ・新体力テストの課題種目の取組
- ④ 〈組織力の向上〉
 - ・働き方改革の推進
 - ・組織的な学校運営の強化
 - ・不祥事防止研修の充実
 - ・小中一貫教育の発展
 - ・コミュニティ・スクールの推進

4 学校経営構想図



5 教育研究

- 【研究主題】
ふるさと甲奴を誇りに思い、多様な人々と協働して、主体的に学ぶ子供を育てる授業の創造
～異文化間協働活動と課題発見・解決学習を通して～
【研究内容】
・地域と連携した異文化間協働活動として、アメリカス市との国際交流やインターナショナルデイ、リトルティーチャー、英語暗唱大会等の活動を通して生徒の実践的なコミュニケーション能力を育成する研究を行う。
・ゴールイメージをもって学ぶ課題発見・解決学習や、防災（河川）学習などの総合的な学習を中心に取り組み、個別最適な学びを実現する授業づくりを行う。
・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて、一人1台端末の更なる活用を図る。
・質の高い「問い」を設定する力、単元を構想する力、生徒の学びをファシリテートする力、デジタル機器を活用する力を意識した研究授業及び協議を実施する。

	○教育計画について ○今年度の研究主題について ○総合的な学習の時間について ○小中一貫教育合同春季研修
4月	○学習評価について ○総合質問紙調査（全学年）
5月	○校内授業研究① ○総合質問紙調査結果の活用
6月	○1学期の達成状況について ○保護者・生徒アンケートの分析 ○授業交流週間の実施
7月	○1学期の結果分析と2学期の方向性 ○夏季校内研修〔授業改善の状況分析〕 ○総合的な学習の時間の経過と2学期からの修正計画 ○全国学力・学習状況調査の分析と指導法工夫改善計画 ○小中一貫教育合同夏季研修
8月	○校内授業研究②
9月	○校内授業研究③
10月	○総合質問紙調査（3年） ○小中合同授業研修会（甲奴中）
11月	○2学期達成状況の研修 ○学校経営環境分析研修 ○総合質問紙調査結果の活用 ○保護者・生徒アンケートの分析
12月	○三次市学力到達度検査 ○総合質問紙調査（1・2年）
1月	○研究に関する成果と課題のまとめ ○小中一貫教育合同冬季研修 ○総合質問紙調査結果の活用 ○三次市学力到達度検査結果の分析 ○生徒アンケートの分析
2月	○来年度の教育計画・研究主題・研究内容について
3月	・不祥事防止研修（月1回） ・保護者アンケート（7、12月） ・生徒アンケート（7、11、2月）

6 年間活動計画

	学校行事等	生徒会活動	PTA 関係
4月	就任式　始業式　入学式 心電図検診　交通安全教室 全国学力状況調査 自転車安全点検 身体測定 内科検診	生徒会オリエンテーション 部活動発足会	理事会 PTA 総会
5月	高校説明会 眼科検診 耳鼻科検診 歯科検診	新入生歓迎遠足	市 P 連総会
6月	こうぬまるごと大運動会 「基礎・基本」定着状況調査（質問紙調査）	生徒総会	運動会 理事会
7月	犯罪防止教室 期末懇談 終業式	球技大会	期末懇談会
8月	平和登校日 始業式		環境整備作業
9月	修学旅行（2学年） 上級学校訪問（3学年） 校外学習（1学年）		理事会
10月	中間試験 教育講演会 オープンスクール	花植えボランディア	理事会 授業参観 学級懇談
11月	文化祭 一斉地震訓練 甲奴中学校公開研究会 期末試験	文化祭	文化祭 理事会 授業参観
12月	火災避難訓練 期末懇談会 終業式	生徒会役員改選	専門部会 理事会 期末懇談会
1月	始業式 三次市学力到達度検査 3学年学年末試験		選考委員会 PTA 役員 理事会
2月	新入生入学説明会 立志式 1・2学年学年末試験		授業参観 学級懇談会 PTA 年度末総会
3月	卒業式証書授与式 修了式　離任式		会計監査 理事会

7 日課表

5 校時日課（4～6月の火・金）		6 校時日課	
8：20～	朝読書	8：20～	朝読書
8：30～	朝のHR	8：30～	朝のHR
8：40～	第1校時	8：40～	第1校時
9：40～	第2校時	9：40～	第2校時
10：40～	第3校時	10：40～	第3校時
11：40～	第4校時	11：40～	第4校時
12：30～	給食・休憩	12：30～	給食・休憩
13：25～	第5校時	13：25～	第5校時
14：20～	掃除	14：25～	第6校時
14：35～	帰りのHR・ 復習タイム	15：20～	掃除
14：55～	部活動	15：35～	帰りのHR・復習タイム
		15：55～	部活動
17：00 下校			